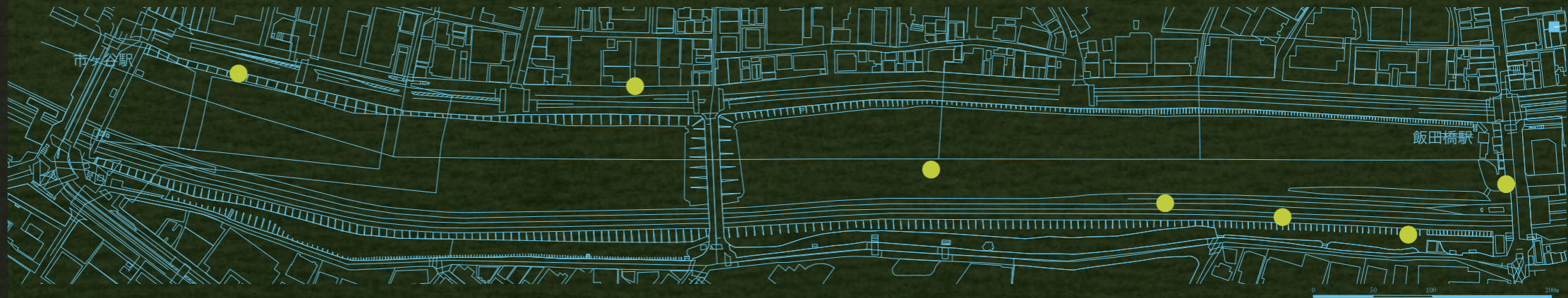


恋をした

感情と建築

■ site 飯田橋駅から市ヶ谷駅にかけて流れる外堀沿い。7つの空間を点在させます。



■ concept 外堀沿いにある要素に目を向け、その要素の特徴から7つの視点を計画します。



- 01 橋 外濠を横切るこの橋。
- 02 土手 外濠と外濠公園の高低差によって生まれた横切っているから見える風景がある。風景を切り取る空間を「橋の情」として計画する。良い空間を「土手の情」として計画する。
- 03 桜 桜が咲く時期にだけ、特別な空間を「桜の情」として計画する。これは、桜の下でひっそりと佇むモノ。
- 04 電車 外濠沿いを走る電車。電車が通った時に感じれる空間を「電車の情」として計画する。
- 05 ビル 外濠から少し距離をとり見下ろす風景がある。そんな風景を切り取る空間を「ビルの情」として計画する。
- 06 水 外堀の水面。浮いているからこそ見える風景がある。そんな風景を見渡す空間を「水面の情」として計画する。
- 07 西日 夕方、西日が差す時に、背中をぼんっと押してくれるような空間を。「西日の情」として計画する。

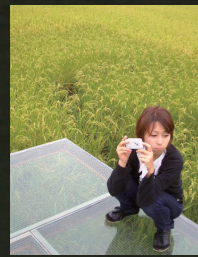
飯田橋駅の改札を抜けて見える外濠
大学の5階から見る外濠
外濠公園から見る外濠

同じ外濠でも、見る場所によっては見え方が違い、見方によっては感じ方も変わってくる。地域性が薄れ、無感情になっている昨今の都市。林立するビルも、電車も車も、行き交う人々でさえもが均質に見えてくる。そんな中にあり自らの存在を無言で主張する外濠がそこにある。そんな外濠に、何もなければ豊かに多様に感じられる空間を。私が外濠に対して抱いた様々な感情を7つの空間として表現する。感情はきっと人を豊かにするだろう、まちに感情が溢れ出せば、きっともっと日常は豊かになると思う。

■ diagram 外堀に寄生するように点在させます。点在させることにより、色々な角度を持った視界を生み出されます。



黒田 桃
Kuroda Momo



敷地/規模:
飯田橋駅～市ヶ谷駅、外濠沿い
用途: なし